

通信研究会

〔委員長〕松田和浩（NTT）

〔幹事〕針生剛男（NTT），岡部直（東京電力）

〔幹事補佐〕八木毅（NTT）

日時 平成23年11月17日（木） 13:05～18:10
平成23年11月18日（金） 9:30～15:45

場所 島根大学 松江キャンパス 総合理工学部 多目的ホール(総合理工学部3号館2階)
〒690-8504 島根県松江市西川津町1060 松江駅よりバスで10～30分、タクシー利用で
約10分 (<http://shimane-riko.jp/dept/access.html>)

連催 電子情報通信学会 光通信システム研究会
電子情報通信学会 光ファイバ応用技術研究会
映像情報メディア学会 放送技術研究会

協賛 電気学会 四国支部

テーマ 光アクセスシステム・次世代PON、地上・衛星放送システム、衛星通信システム、CATVシステム、イーサネット、伝送監視制御、光ファイバケーブル・コード、通信用光ファイバ、光線路保守監視・試験技術、光ファイバ測定技術、地上・衛星放送関連デバイス・機器・設備、家庭用受信デバイス・機器、ホーリーファイバ、機能性光ファイバ、光ファイバ線路構成部品、光回路部品、周波数有効利用技術、変復調技術、電磁界解析およびシミュレーション技術、無線・光伝送境界領域、光ケーブル布設技術、光ファイバ線路設計技術、光ファイバ線路構成部品信頼性、空間・可視光伝送、一般

11月17日（木）

CMN-11-57 高セキュリティ M-ary OCDMA システムに向けた実証実験及び数値シミュレーションによる一考察
13:05

○小玉崇宏（阪大）・片岡伸元・和田尚也（NICT）・

シンコッティ ガブリエラ（ローマ大）・王旭（エリオット・ワット大）・北山研一（阪大）

CMN-11-43 超大容量光通信システムのための分布型光増幅中継技術高度化の検討

13:30 ○増田浩次・田山恵一・長岡大樹・山内裕太・山本康平（島根大）

CMN-11-44 波長パス再配置方式の検討

13:55 ○門畑頭博・平野章・曾根由明・石田修（NTT）

CMN-11-45 距離無依存モード分散補償法を用いた大コア2モードPCF伝送

14:20 ○坂本泰志・森崇嘉・山本貴司・馬麟・半澤信智・青笹真一・辻川恭三・富田茂（NTT）

休憩 (15分)

- CMN-11-46 C-OFDRによる後方散乱統計解析を用いた狭線幅レーザのコヒーレンス評価
15:50 ○井上雅晶・ファン シンユウ・古敷谷優介・伊藤文彦 (NTT)
- CMN-11-47 遠隔光ファイバ給電を用いた多点光センサシステムのプロトタイプ評価
15:25 ○小川 理 (電中研)
- CMN-11-48 Scicosを用いた特性計算機能を有する光回路設計用CADの開発
15:50 ○藤井 康裕 (島根大学)・神宮寺 要 (島根大学)

休憩 (15分)

- CMN-11-49 マルチコアファイバの融着検討
16:30 ○渡辺健吾・齋藤恒聡・今村勝徳・中山佳英・椎野雅人 (古河電工)
- CMN-11-50 同種・異種コア配置による7コアファイバの曲げ特性に関する考察と検証
16:55 ○淡路祥成・坂口 淳・和田尚也 (NICT)・齋藤晋聖 (北大)
- CMN-11-51 絶対単一偏波楕円格子コアフォトニックバンドギャップファイバの設計
17:20 ○江口真史 (千歳科技大)・辻 寧英 (室蘭工大)
- CMN-11-52 単一複屈折媒質を用いた偏波依存損失補償
17:45 ○立田光廣・小澤 慶 (千葉大)

18:10 終了 終了後、懇親会予定

11月18日 (金)

- CMN-11-53 屋内用高機能多心光ケーブル
9:30 ○佐藤文昭・小名篤裕・坂部 至 (住友電工)・岡部圭寿・竹内孝介 (SEOF)
- CMN-11-54 通信モニタ技術を用いた光線路切替工事の効率化
9:55 ○藏谷 渉・嵩津聡志・榎本圭高 (NTT)
- CMN-11-55 VHF帯・UHF帯連絡無線機の人体による放射特性への影響の比較
10:20 ○小郷直人・池田哲臣 (NHK)
- CMN-11-56 放送事業用連絡無線 (4FSK方式) の音声品質評価
10:45 ○大西弘幸 (NHK)

休憩 (15分)

11:00

CMN-11-58 OCDMA技術を適用した10Gbps級TDM-PONシステムの長距離／大容量化に関する
11:25 検討

○吉間 聡 (三菱電機)・田中雄祐 (阪大)・片岡伸元 (NICT)・中川潤一 (三菱電機)・
和田尚也 (NICT)・北山研一 (阪大)

CMN-11-59 デジタルコヒーレント受信技術を用いたGI-MMFコヒーレント光MIMO伝送に関する
11:50 検討

○森 崇嘉・坂本泰志・山本貴司・富田 茂 (NTT)

CMN-11-60 楯円偏光状態単一偏光QPSK信号のデジタルコヒーレント受信に適した最大比合成法
12:15 アルゴリズムの性能検証

○遠藤一臣 (NEC)

昼食 (60分)

CMN-11-61 Aeff拡大型ホーリーファイバにおけるマイクロバンド損失構造依存性の検討

14:05 ○土田幸寛・武笠和則・杉崎隆一 (古河電工)

CMN-11-62 光ファイバの接続損失発生要因を識別可能なOTDR測定法

14:30 ○笠 史郎 (ソフトバンクテレコム)

CMN-11-63 Aeff拡大トレンチ型マルチコアファイバ

14:55 ○荒川葉子・竹永勝宏・佐々木雄佑・谷川庄二・松尾昌一郎 (フジクラ)・齋藤晋聖・
小柴正則 (北大)

CMN-11-64 光テープ心線への信号光の側面入力に関する検討

15:20 ○山下 育男 (関西電力)・間渕 克雄 (大崎電気工業)・竹内 善明 (大崎電気工業)

15:45終了

一般講演 (25分) : 発表 20 分 + 質疑応答 5 分

◎11月17日(木)研究会終了後、懇親会を予定しておりますので、奮ってご参加ください。